

文になるフィオーレ喜連川人vol.44 河本啓子

子どもたちの吊るし雛飾りで、喜連川をもっとすてきに

「喜連川公方ひなまつり」は昨年開催されている喜連川のイベント。仕掛けているのは「喜連川公方ひなの会」。その発起人でもある河本啓子さんは和い話の広場で年3回開催する「子ども楽集会」の主催者でもある。メイン会場の笹屋別邸を彩るかわいらしい吊るし雛はその楽集会に参加した子どもたちによる作品だ。「元々は空魄舎の事業として小中学生を対象に『子ども楽集会』は開催されてきました。行事に合わせたモノ作り体験で、ひな祭りの吊るし雛作りや敬老の日には和菓子屋さん協力の下、練り切り作りなどもやりました。ところが空魄舎が無くなつて、楽集会に関わっていたわたしも不完全燃焼だったのでも、個人的にやることにしました」

空魄舎とは、TV番組『開運！なんでも鑑定団』の鑑定士で古民具収集家の故・安岡路洋先生の民具骨董展示館で、2009年まで氏家



子どもたちの吊るし雛飾りで、喜連川をもっとすてきに

text by 大河原千晶



3丁目 河本啓子 KEIKO KAWAMOTO

駅eプラザ吉番館内に開館していた。河本さんはその事務員として採用されたが、事務とは名ばかりで展示の企画から準備、来館者への接客などの仕事が多かった。

「先生にはとにかくお客さんの目になってどうすれば喜んでもらえるか考えなさいと言われました。道具の演出にもものすごくこだわって。それまでは骨董品として汚いイメージでした。でもある時カゴの企画展で飾るカゴを先生が丁寧に洗って、型を新聞できちんとして

って持つてきてくださった。道具に愛情をもって接する先生の姿を見て『ああ、昔のものってすばらしいな』と良さがわかったんです」

それまで全く興味のなかった文化・芸術の分野に興味を持つようになったことも「子ども楽集会」に繋がった。流行や良いものに触れる内自然とそれがわかるようになってほしくて、体験にはその年の流行なども積極的に取り入れている。東京へ出向き情報収集し自身でも必ず実際に作ってみる。

「楽集会では一日で作品を完成させるようにしています。一回2時間と、子どもたちにとつては長いけど、頑張れば出来る上がる。その達成感を味わってほしいから私自身も子どもたちを待てるんです。頑張った子どもたちの『出来てよかった！』の声も聞きたくて。実はひなまつりを企画した個人的な動機は、この子どもたちの作った吊るし雛を多くの人に見てもらいたいから。子どもたちの作品は体育館とかに飾られたりするけど、そういう場所よりも笹屋のような空間に飾った方が何倍も良く見え

る。子どもたちの作品であっても大人の世界で（他の作品と）同等に扱って、輝かせてあげたかったです」

普段子どもたちが足を踏み入れない場所、大人と子どもそれぞれの世界をつなぐように子どもたちの作品が展示される。子どもにとつては展示される空間や演出によって自分の作品が見違えるようになることを、大人にとつては考え付かないような自由な子どもたちの発想を感じられる機会を、それぞれ双方に良い刺激を与えている。また来場者の姿を見て、子どもたちは自分の作品でお客様を喜ばせることができる。情緒溢れる笹屋別邸で、大人の作品とともに展示された子どもたちの吊るし雛。それらが作り上げる空間にあなたもぜひ足を運んでほしい。



喜

連川公方ひなまつりは、歴史と情緒溢れる城下町「喜連川」らしい、こじんまりとしたかわいらしいひなまつり。派手さはないものの喜連川地域の人々の温かさが魅力だ。28箇所「ひなどころ」では、それぞれのおもてなしがなされている。

ときには「お茶でも飲んでいきませんか？」とお誘いを受けることも。昨年は1ヶ月で延べ1000人程がイベントに訪れた。また、メイン会場となる「笹屋別邸」ではフィオーレ在住の三宅久美子さんの木目込み人形、寺島待子さんの遊書も展示されている。主催の喜連川公方ひなの会は次のイベントとして4月21日から5月6日まで「端午の節句」を準備中。そちらも楽しみに待ちたい。

笹屋別邸 sasaya-bettei

営 休
10時半〜15時
木曜

VOL.46
KITSUREGAWA KUBOU
HINA-MATSURI
喜連川公方
ひなまつり
2.3sat - 3.4sun



とちじゅう交流館 tochijuu-kouryukan

喜連川商店街に位置するこちらの建物は、栃木で10番めに開設された元「郵便局」。年に2回しか解放されない2階部分に飾られた雛飾りは、およそ百年前に作られたひな人形。世にも珍しい赤ちゃんを抱いた立ちひなのお雛様（表紙写真）。弁財天や寿老人のような風貌の立ちひなもあり、見れば見るほど発見のある雛飾りは必見。

営 休
10時〜15時頃
木曜／臨時休業あり

フィオーレ内唯一のひなどころと言えばコチラ。七段飾りの豪華なひな人形を堪能した後は、イタリア料理を堪能あれ。

営 休
11時〜22時
木曜、第3水曜



ダイニングレストラン 和伊和伊 WAI-WAI

一緒にイベントを盛り上げてくれる仲間を募集しています！
お問い合わせ → 090-8857-0139 (喜連川公方ひなの会)